

速報第5号

各関係機関団体の長  
各病虫害防除員  
農業資材販売等関係者 } 殿

福岡県病虫害防除所長

平成18年度病虫害発生予察速報第5号について

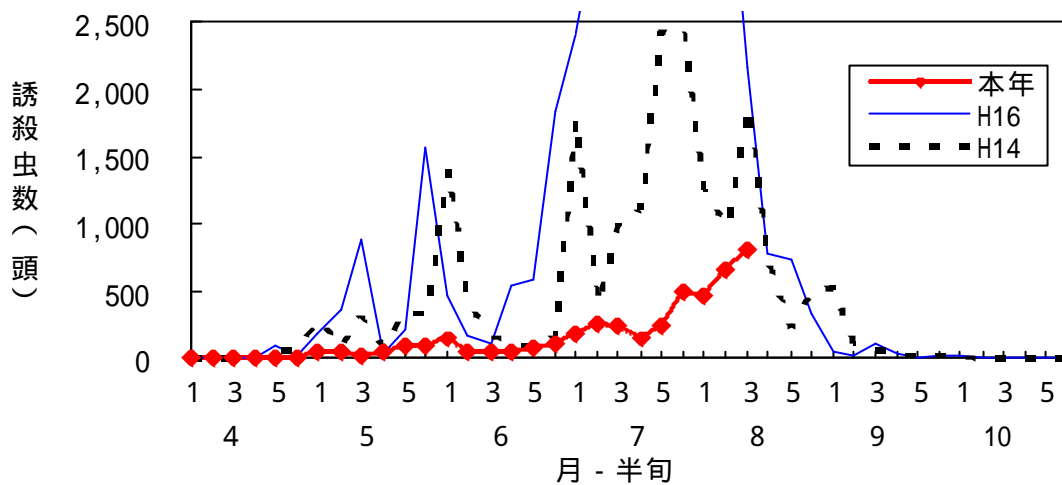
このことについて、病虫害発生予察速報第5号を発表したので送付します。

果樹共通

- 1 対象作物：果樹全般（ナシ、カキ、カンキツ等）
- 2 **病虫害名：果樹カメムシ類（チャバネアカメムシ、ツヤアカメムシ、クサギカメムシ）**
- 3 発生地域：県下全域
- 4 発生予想：やや多い
- 5 速報の根拠
  - （1）チャバネアカメムシの8月1半旬から3半旬までの予察灯6か所の平均誘殺数は、1,953頭（16年：11,102頭、14年：4,103頭）で多発年である16年、14年より少ないが、7月5半旬以降増加している。（図参照）
  - （2）8月2半旬のカキ果実のカメムシ被害果率は1.1%（前年：0%、平年：1.9%）で、一部地域でカメムシによるカキの落果がみられている。
  - （3）8月2半旬の県下32か所におけるヒノキのビーティング調査では、主要3種（チャバネアカメムシ、ツヤアカメムシ、クサギカメムシ）の合計頭数は1地点当たり26.7頭（16年：3.0頭、14年：3.9頭）と多い。（別表）
  - （4）8月2半旬の県下32か所におけるヒノキ球果の口針鞘数調査では、平均13.1本（県南地域（筑後農林管内）：25.3本）、被害球果率88.5%（県南地域：100%）であった。県南地域では、ヒノキから離脱するとされる口針鞘数25本を超えている地域が半数に達しており果樹園への飛来が見込まれる。

## 6 防除上の注意等

- (1) ヒノキ球果の口針鞘数が急増しており、果樹園への飛来時期が当初の予想より早まり、8月下旬頃になると考えられるので、園内を見回り飛来を認めたら直ちに防除を行う。
- (2) カメムシ類は飛翔能力が高く、移動距離が長いため、薬剤散布は広域に一齐に行う方が効果が高い。
- (3) 防除に当たっては、収穫期にある果樹園もあるので、農薬使用基準（適用作物、使用量、希釈倍数、使用時期、総使用回数）を遵守し、特に薬剤の選定には注意する。
- (4) 薬剤散布に当たっては、極力風の無い時に行い、風向きに注意する。また、適正な防除圧で、飛散の少ないノズルを使用する等周辺作物への飛散防止の徹底を図る。
- (5) 果樹カメムシ類の発生状況は、病害虫防除所ホームページを参照する。



予察灯によるチャバネアオカメムシの誘殺虫数の推移  
(県内6か所平均)

表 ヒノキ球果の口針鞘数及びヒノキのピーティング調査によるカメムシ類の虫数

調査時期：8月2半旬

調査場所	口針鞘数調査		ピーティング調査(頭)														3種の合計	
	ヒノキ球果		チャバネアオカメムシ							ツマアオカメムシ			クサギカメムシ					
	被害球果率(%)	口針鞘数(本)	成虫数	幼虫数						計	成虫数	幼虫数	計	成虫数	幼虫数	計		
			1令	2令	3令	4令	5令	計										
本所管内	前原町高祖	100	17.0	19	0	13	11	14	10	48	67	4	2	6	0	2	2	75
	古賀市青柳	100	16.2	7	0	0	0	2	1	3	10	6	1	7	0	0	0	17
	宗像市山田	93	19.3	9	0	0	2	4	5	11	20	0	0	0	0	0	0	20
	宗像市野坂	77	2.2	0	8	1	0	2	4	15	15	1	2	3	1	0	1	19
	宗像市池田	62	5.2	10	1	4	3	3	4	15	25	3	2	5	0	0	0	30
	飯塚市入水(旧庄内町)	63	2.2	4	0	2	4	2	0	8	12	0	2	2	1	0	1	15
	朝倉市柿原(旧甘木市)	80	2.5	9	0	0	1	4	5	10	19	0	0	0	0	0	0	19
	朝倉市屋形原(旧甘木市)	100	14.3	7	0	1	0	6	12	19	26	0	4	4	1	0	1	31
	朝倉市三奈木(旧甘木市)	83	2.7	6	0	0	0	1	4	5	11	0	2	2	0	0	0	13
	朝倉市宮野(旧朝倉町)	97	10.1	13	0	0	1	2	3	6	19	4	3	7	0	0	0	26
	朝倉市須川(旧朝倉町)	97	9.4	6	0	0	1	1	4	6	12	1	6	7	0	0	0	19
	朝倉市杷木志波	100	13.6	2	0	13	6	4	15	38	40	0	0	0	0	0	0	40
	うきは市浮羽町小塩	100	12.3	20	0	0	0	0	0	0	20	3	0	3	0	0	0	23
	久留米市田主丸町益生田	100	8.0	12	0	0	0	0	1	1	13	1	0	1	0	0	0	14
平均(14か所)	89.4	9.6	8.9	0.6	2.4	2.1	3.2	4.9	13.2	22.1	1.6	1.7	3.4	0.2	0.1	0.4	25.8	
筑後支所管内	大牟田市上内	100	22.7	1	0	0	2	0	2	4	5	0	1	1	0	0	0	6
	山川町立山	100	21.5	1	0	0	1	2	0	3	4	0	4	4	0	0	0	8
	立花町飛形山1	100	30.6	32	0	0	1	1	3	5	37	1	1	2	4	0	4	43
	立花町飛形山2	100	30.2	27	0	2	6	4	15	27	54	4	0	4	1	0	1	59
	黒木町野田山	100	12.0	60	0	1	2	8	13	24	84	4	2	6	1	0	1	91
	黒木町今	100	25.7	22	0	0	0	3	4	7	29	3	1	4	0	0	0	33
	黒木町本分	100	24.6	9	0	0	6	0	9	15	24	0	3	3	0	0	0	27
	広川町梯	100	32.3	0	0	2	2	2	5	11	11	1	6	7	0	0	0	18
	八女市宅間田	100	28.2	9	0	0	0	2	1	3	12	2	2	4	0	0	0	16
平均(9か所)	100	25.3	17.9	0	0.6	2.2	2.4	5.8	11.0	28.9	1.7	2.2	3.9	0.7	0	0.7	33.4	
行橋支所管内	岡垣町高倉	97	14.7	13	9	10	7	7	13	46	59	5	8	13	0	0	0	72
	岡垣町上畑	83	9.9	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2
	岡垣町戸切	90	6.2	11	0	0	0	0	3	3	14	3	0	3	0	0	0	17
	みやこ町犀川木山1	90	9.0	6	0	0	3	0	0	3	9	0	0	0	0	0	0	9
	みやこ町犀川木山2	73	3.6	6	0	0	1	1	0	2	8	1	0	1	0	0	0	9
	築上町本庄(旧築城町)	57	3.1	3	0	0	1	2	1	4	7	1	0	1	0	0	0	8
	築上町榎原(旧築城町)	23	0.5	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	築上町寒田(旧築城町)	70	1.5	4	12	5	7	4	5	33	37	2	27	29	4	0	4	70
	上毛町唐原(旧太平村)	97	7.9	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	2	1	0	1	4
平均(9か所)	75.6	6.3	4.9	2.3	1.7	2.2	1.7	2.6	10.4	15.3	1.4	4.0	5.4	0.6	0	0.6	21.3	
平均(32か所)	88.5	13.1	10.3	0.9	1.7	2.2	2.6	4.5	11.8	22.1	1.6	2.5	4.1	0.4	0.1	0.5	26.7	
H16	94.6	9.3	1.1	0	0.8	0.4	0.3	0.4	1.8	2.9	0.1	0	0.1	0	0	0	3.0	
H14	99.2	20.2	1.4	0.0	0.2	0.4	0.2	0.6	1.4	2.8	0.4	0.5	1.0	0	0.1	0.1	3.9	

注1) 口針鞘数調査は1地点当たり30球果、口針鞘数は30球果の平均である。

注2) ピーティング調査は、1地点5枝、1枝当たり5回のたたき落として、その合計虫数である。

注3) チャバネアオカメムシの卵から次世代の成虫になるまでの期間は、夏期の温度では約30~40日である。